



平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月10日

上場会社名 ホシザキ株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6465 URL <http://www.hoshizaki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 靖浩

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 本郷 正己

TEL 0562-96-1320

四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	69,896	3.9	9,763	0.3	9,164	19.3	6,090	30.8
28年12月期第1四半期	67,264	7.4	9,731	16.6	7,679	3.3	4,656	5.4

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 5,177百万円 (199.9%) 28年12月期第1四半期 1,726百万円 (54.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	84.11	
28年12月期第1四半期	64.30	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	296,472	187,286	62.6	2,562.57
28年12月期	289,967	187,179	64.0	2,562.66

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 185,566百万円 28年12月期 185,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		70.00	70.00
29年12月期					
29年12月期(予想)		0.00		70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	141,100	2.6	21,100	0.9	21,500	39.7	13,600	42.8	187.81
通期	275,800	3.9	35,400	2.4	36,200	6.0	24,100	12.5	332.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細につきましては、[添付資料]P. 6「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期1Q	72,415,250 株	28年12月期	72,415,250 株
-----------	--------------	---------	--------------

期末自己株式数

29年12月期1Q	799 株	28年12月期	799 株
-----------	-------	---------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期1Q	72,414,451 株	28年12月期1Q	72,414,514 株
-----------	--------------	-----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年2月13日発表の連結業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期ともに変更はございません。なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細につきましては、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内の経済環境は、経済政策、金融政策の実施等により、雇用・所得環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。また、個人消費及び設備投資は持ち直しの動きが見られました。

海外におきましては、米国では景気は堅調に推移し、欧州では景気は緩やかに回復し、アジアの新興国では景気は持ち直しの動きが見られました。一方、中国では景気は持ち直しの動きがみられるものの、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。また、為替は円高傾向で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは、国内では、引き続きフードサービス産業等への積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓に取り組みました。海外では、米国を中心に、主要販売先であるフードサービス産業において、主力製品の拡販に努めました。なお、原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性向上に努め、利益の確保に継続的に取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高698億96百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益97億63百万円（同0.3%増）、経常利益91億64百万円（同19.3%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、60億90百万円（同30.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、冷蔵庫、製氷機及び食器洗浄機等の積極的な拡販並びに新規顧客への積極的な営業活動を推進いたしました。その結果、売上高は489億63百万円（前年同期比4.0%増）、セグメント利益は74億93百万円（同2.4%増）となりました。

②米州

米州におきましては、製氷機、冷蔵庫等の積極的な拡販を推進いたしました。売上高は166億45百万円（前年同期比8.6%増）、セグメント利益は22億18百万円（同2.8%減）となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の積極的な拡販を推進いたしました。売上高は62億22百万円（前年同期比7.6%減）、セグメント利益は2億37百万円（同36.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ65億5百万円増加し、2,964億72百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ58億61百万円増加し、2,323億97百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金並びに有価証券の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ6億43百万円増加し、640億74百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の増加によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ63億98百万円増加し、1,091億86百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ65億60百万円増加し、854億38百万円となりました。主な要因は、賞与引当金並びに支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億61百万円減少し、237億47百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億6百万円増加し、1,872億86百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月13日の決算短信で公表いたしました平成29年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	163,048	156,864
受取手形及び売掛金	27,172	36,768
有価証券	2,782	3,320
商品及び製品	14,819	14,962
仕掛品	3,117	3,131
原材料及び貯蔵品	8,504	9,018
その他	7,235	8,477
貸倒引当金	△143	△146
流動資産合計	226,535	232,397
固定資産		
有形固定資産	45,479	45,624
無形固定資産		
のれん	3,893	3,958
その他	5,024	5,188
無形固定資産合計	8,917	9,147
投資その他の資産	9,034	9,303
固定資産合計	63,431	64,074
資産合計	289,967	296,472
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,445	20,259
未払法人税等	3,738	4,598
賞与引当金	3,301	6,720
その他の引当金	1,594	1,636
その他	54,798	52,224
流動負債合計	78,878	85,438
固定負債		
退職給付に係る負債	17,666	17,659
その他の引当金	1,464	1,403
その他	4,778	4,684
固定負債合計	23,909	23,747
負債合計	102,787	109,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,993	7,993
資本剰余金	14,516	14,516
利益剰余金	165,399	166,421
自己株式	△2	△2
株主資本合計	187,907	188,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	239	243
為替換算調整勘定	△74	△1,156
退職給付に係る調整累計額	△2,498	△2,448
その他の包括利益累計額合計	△2,333	△3,362
非支配株主持分	1,605	1,719
純資産合計	187,179	187,286
負債純資産合計	289,967	296,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	67,264	69,896
売上原価	40,895	42,721
売上総利益	26,369	27,175
販売費及び一般管理費	16,638	17,412
営業利益	9,731	9,763
営業外収益		
受取利息	136	213
受取保険金	12	101
その他	115	129
営業外収益合計	264	444
営業外費用		
支払利息	25	24
為替差損	2,267	996
その他	24	21
営業外費用合計	2,316	1,042
経常利益	7,679	9,164
特別利益		
固定資産売却益	3	3
特別利益合計	3	3
特別損失		
固定資産売却損	13	—
固定資産廃棄損	10	6
特別損失合計	24	6
税金等調整前四半期純利益	7,658	9,162
法人税、住民税及び事業税	3,921	4,654
法人税等調整額	△989	△1,589
法人税等合計	2,931	3,064
四半期純利益	4,726	6,097
非支配株主に帰属する四半期純利益	70	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,656	6,090

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	4,726	6,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78	4
為替換算調整勘定	△2,921	△974
退職給付に係る調整額	0	50
その他の包括利益合計	△2,999	△919
四半期包括利益	1,726	5,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,736	5,062
非支配株主に係る四半期包括利益	△9	115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,041	15,111	6,111	67,264	—	67,264
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,025	221	625	1,872	△1,872	—
計	47,067	15,333	6,736	69,137	△1,872	67,264
セグメント利益	7,315	2,281	372	9,969	△238	9,731

(注) 1. セグメント利益の調整額△238百万円には、のれんの償却額△246百万円、無形固定資産等の償却額△117百万円、棚卸資産の調整額△6百万円、その他セグメント間取引の調整等132百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	47,867	16,376	5,653	69,896	—	69,896
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,096	269	569	1,935	△1,935	—
計	48,963	16,645	6,222	71,832	△1,935	69,896
セグメント利益	7,493	2,218	237	9,949	△186	9,763

(注) 1. セグメント利益の調整額△186百万円には、のれんの償却額△171百万円、無形固定資産等の償却額△85百万円、棚卸資産の調整額△64百万円、その他セグメント間取引の調整等134百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。